



きらを用いた舗装用セラミックブロック

JIS A 5216 : 2019

平成 31 年 4 月 22 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 土木技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	宇治 公 隆	首都大学東京
(委員)	綾野 克 紀	公益社団法人日本コンクリート工学会（岡山大学）
	石田 知 子	株式会社大林組
	木幡 行 宏	室蘭工業大学
	鈴木 澄 江	一般財団法人建材試験センター
	棚野 博 之	国立研究開発法人建築研究所
	谷村 充	一般社団法人セメント協会
	塚本 良 道	公益社団法人地盤工学会（東京理科大学）
	津川 優 司	一般社団法人日本建設業連合会（飛島建設株式会社）
	早川 光 敬	一般社団法人日本建築学会
	原田 修 輔	全国生コンクリート工業組合連合会
	久田 真	東北大学
	柳田 直	特定非営利活動法人コンクリート製品 JIS 協議会 (株式会社日東)
	渡辺 博 志	国立研究開発法人土木研究所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 31.4.22

官 報 公 示：平成 31.4.22

原案作成協力者：一般財団法人日本規格協会

（〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530）

審議部会：日本工業標準調査会 標準第一部会（部会長 酒井 信介）

審議専門委員会：土木技術専門委員会（委員会長 宇治 公隆）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail: jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 種類	2
5 品質	2
5.1 外観	2
5.2 性能	2
6 寸法及び寸法の許容差	3
7 原材料	3
8 試験方法	3
8.1 試験体	3
8.2 外観	3
8.3 寸法	3
8.4 曲げ破壊荷重試験	3
8.5 曲げ強度試験	4
8.6 圧縮強度試験	4
8.7 凍結融解抵抗性試験	4
8.8 滑り抵抗性試験	4
8.9 保水性（保水量）試験	4
8.10 吸水性（吸水高さ）試験	4
8.11 敷き砂上での吸水性（吸水高さ）試験	5
8.12 蒸発性試験	6
8.13 敷き砂上での蒸発性試験	9
9 検査	10
9.1 検査項目	10
9.2 検査ロット	11
9.3 検査方法	11
10 表示	11
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づき、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

きらを用いた舗装用セラミックブロック

Ceramic block for pavement using ceramic industrial by-product “KIRA”

序文

この規格は、都市の熱環境の改善に期待できる舗装用の高吸水・高保水性セラミックブロックの品質、及び試験方法を規定することによって、ブロックの普及を図るとともに、ブロックの保水性・吸水性向上に資する未利用資源きらの有効活用を目的としている。

なお、対応国際規格は現時点では制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、主としてきらを原料として、成形・焼成・硬化させた、定常に大型車が走行しない広場、駐車場、歩道などの舗装に使用する舗装用の高吸水・高保水性セラミックブロック（以下、ブロックという。）について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 0203 コンクリート用語

JIS A 1148 コンクリートの凍結融解試験方法

JIS A 5215 舗装用れんが

JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品

JIS B 7516 金属製直尺

JIS R 1250 普通れんが及び化粧れんが

JIS R 5201 セメントの物理試験方法

ASTM E 303:2013, Standard Test Method for Measuring Surface Frictional Properties Using the British Pendulum Tester

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS A 0203** によるほか、次による。

3.1

きら

窯業原料精製時に発生し、通常、廃棄される粒径 1~200 μm で、粘土が少量含まれたメジアン径 10~40 μm のけい（珪）砂、長石などの微細な粒状物。“キラ”ともいう。